

児童・生徒に対する 歯磨き支援

学科・専攻： 関西女子短期大学
歯科衛生学科

担当教員： 濱元 一美、畑田 晶子、岡橋 裕

連携先： 大阪府立河南高校
大東市立住道中学
大東市四條畷市歯科医師会

プログラム内容

「児童・生徒に対する歯磨き支援」として、3箇所での活動を行いました。2回は、高校や中学校で行われた校医歯科医師による生徒の歯科検診での結果を筆記するというものでした。また、3回目は大東市健康展での活動でした。健康展でも歯科医師による検診結果の筆記を中心に行い、来場者がとぎれた際には歯科医師と共に地域の方々への呼び込みなどをさせていただきました。学校では生徒に対して、健康展では幼児から高齢者まで幅広い方々に対して、口腔衛生状態を記録・観察しながら経年的変化を捉えたり、成人までの口腔内の変化や状況を学ぶことを目的とし活動しました。

成果・考察

まず大阪府河南高校では(教員引率有)、4月20日10名の3年生が参加し、大東市立住道中学においては(教員引率無)、6月15日に専攻科学生1名が参加しました。いずれも各学校の歯科検診事業であり、地域の歯科医師による生徒の歯科検診の結果を学生が筆記しました。また、3回目は9月17日大東市健康展(教員引率有)に参加し、来場される地域の方々の検診結果を筆記したり、来場者が少なかった時には呼び込みもしました。コロナ感染の影響から久しぶりの開催となったため規模を縮小しての開催となりましたが、地域の方々が来場くださいました。

現場には歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の方々がおられ、空いた時間にはいろいろな質問をすることができて、国家試験の勉強にも繋がっていたようです。学生達は、医療人としての公衆衛生活動の一端を垣間見ることができ、歯科衛生士の役割を体感できたのではないかと思います。

〈大東市四條畷市歯科医師会 健康展での活動風景〉



関西女子短期大学 歯科衛生学科
濱元一美 教授

各市の健康展について、コロナ感染の影響を受ける前には学外実習として3年生が実施していました。今回は数年ぶりの開催となったため、実習としてではなくなり、ボランティア学生の参加となりました。学生達は初めて健康展に参加することから、参加前は不安もあったようですが、現場では生き生きとした様子で地域の方々に声掛けを行ってました。また歯科医師を初め、歯科衛生士や歯科技工士の方々からも温かく見守っていただくことができ、大変有意義な1日となったようです。また、中学校や高校での歯科検診のボランティア活動は、今年度、初めての参加となりましたが、順調に遂行できたようでした。

歯科診療所ではない地域での歯科衛生士としての活動をいろいろ体感することができ、将来の活動にも役立つことと思います。卒後、医療人としての公衆衛生での社会貢献活動として、将来にも繋がっていくことと思います。



関西女子短期大学 歯科衛生学科
3年生 森山 夏菜子 (2023.12/21 現在)

今回、クラスメートと一緒に学校検診や健康展のボランティア活動に参加しました。なかでも健康展では歯科医師の先生方が私達の検診記録のスピードを気にかけて下さったり、歯科技工士の方々には持参されていた歯科補綴物を見せてもらい、作成手順や特徴などを教えていただきました。また、昼食には女子大生が喜ぶようなものを歯科医師会で考えて下さったようで、豪華二段弁当を用意していただきました。

歯科医師の先生方を初め、歯科衛生士や歯科技工士の方々、多くの方々に見守られながら、活動をすることができ、地域の方々からはお礼を言ってもらえて、とても嬉しい楽しい体験をさせていただきました。